

マイナビ進学総合研究所、 高校3年生対象「大学認知度・イメージ調査(2023)」を発表

～関東・甲信越エリアの大学認知度1位は早稲田大学

エリア別「時代にマッチしている大学」では、青山学院大学、広島大学、福岡大学が1位に～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）が運営する、高校生の進路選択に関する調査研究・情報発信専門サイト『マイナビ進学総合研究所』

（<https://souken.shingaku.mynavi.jp/>）は、全国の2024年3月卒業予定の高校3年生を対象とした「大学認知度・イメージ調査（2023）」を発表しました。

【TOPICS】

- ◆ エリア別大学認知度ランキングは関西以外で1位が変動。関東・甲信越、関西エリアでは私立大学がTOP3を独占するなど私大が躍進。近畿大学は昨年引き続き関西1位に【図1】
- ◆ 「時代にマッチしている」イメージランキングでは、関東・甲信越エリアで青山学院大学が1位に。SDGsの取り組みや先進的な学部の新設などを評価か【図2】
- ◆ 志望校の検討に影響するイメージ項目は「学べる内容が充実している」が最多。次いで「就職力が高い」「勉強が面白い」【図3】

【調査概要】

エリア別大学認知度ランキングでは、関西以外のエリアで1位が変動する結果となった。特に関東・甲信越エリアでは1位が早稲田大学、2位が青山学院大学、3位が日本大学と私立校が上位を独占し、前回1位の東京大学は4位となった。関西エリアの1位は昨年と変わらず近畿大学で、前回4位の立命館大学が2位に浮上した。前回調査では上位に国公立大学が並んだが、2023年調査では私立大学が躍進する結果となった。【図1】

「時代にマッチしている」大学イメージランキングでは、関東・甲信越エリアで青山学院大学、中国・四国エリアでは広島大学、九州・沖縄エリアでは福岡大学が初めて1位となった。関西エリアでは関西大学が前回の7位から2位と大きく順位を上げている。SDGsの取り組みや先進的な学部の設置、カリキュラムの導入などが評価につながったと推測される。【図2】

志望校の検討に「強く影響する」イメージ項目について聞いたところ、最も強く影響したのは「学べる内容が充実している」で、「就職力が高い」「勉強が面白い」が続いた。【図3】

【解説】

認知度ランキングでは関東・甲信越、関西エリアで私立大学がTOP3を占める結果となった。関東・甲信越エリアで認知度2位の青山学院大学は、イメージ項目「時代にマッチしている」でも1位を獲得しており、2022年4月に日本初の「ヒューマンライツ学科」を設置したこと等が評価につながっているようだ。

また、「時代にマッチしている」イメージランキングは、上位顔ぶれが昨年から変化しており、特に関西大学は大きく順位を上げている。同学は、全学展開の「AI・データサイエンス教育プログラム」に加え、高度データサイエンティスト育成を目的に独自の教育プログラムも展開している。他にも、2024年4月に「情報融合学環」を創設する熊本大学、同年4月にリアルとバーチャルの融合を掲げて新キャンパスを展開する立命館大学も順位を上げた。

志望校検討に強く影響するイメージ項目は、「学べる内容が充実している」が最多となった。進路選択を控えた高校生のイメージ向上においては、大学として充実した学びを提供できるかに加え、先進的な学部の新設やカリキュラムの導入など、時代にマッチした取り組みが重要な要素になると考えられる。

【図1】エリア別大学認知度ランキング（上位5位抜粋）

北海道・東北 (N=1,158)			関東・甲信越 (N=3,317)			東海・北陸 (N=1,913)		
順位	大学名	%	順位	大学名	%	順位	大学名	%
1位 (2位) ↗	北海道大学	47.1	1位 (2位) ↗	早稲田大学	76.5	1位 (2位) ↗	中京大学	65.8
2位 (1位) ↘	東北大学	44.2	2位 (4位) ↗	青山学院大学	75.5	2位 (1位) ↘	名古屋大学	65.6
3位 (8位) ↗	札幌大学	37.7	3位 (7位) ↗	日本大学	74.6	3位 (3位) →	名城大学	63.4
4位 (5位) ↗	弘前大学	36.1	4位 (1位) ↘	東京大学	74.0	4位 (4位) →	愛知大学	58.5
5位 (12位) ↗	北海道教育大学	34.8	5位 (5位) →	上智大学	73.1	5位 (5位) →	南山大学	58.2
関西 (N=2,020)			中国・四国 (N=1,378)			九州・沖縄 (N=1,239)		
順位	大学名	%	順位	大学名	%	順位	大学名	%
1位 (1位) →	近畿大学	75.2	1位 (2位) ↗	岡山大学	58.2	1位 (4位) ↗	福岡大学	58.0
2位 (4位) ↗	立命館大学	73.9	2位 (1位) ↘	広島大学	57.3	2位 (1位) ↘	九州大学	56.8
3位 (3位) →	関西大学	73.1	3位 (3位) →	山口大学	48.9	3位 (8位) ↗	熊本大学	51.3
4位 (2位) ↘	同志社大学	72.5	4位 (4位) →	香川大学	45.1	4位 (2位) ↘	長崎大学	48.6
5位 (5位) →	京都大学	67.9	5位 (6位) ↗	愛媛大学	44.5	5位 (10位) ↗	佐賀大学	47.5

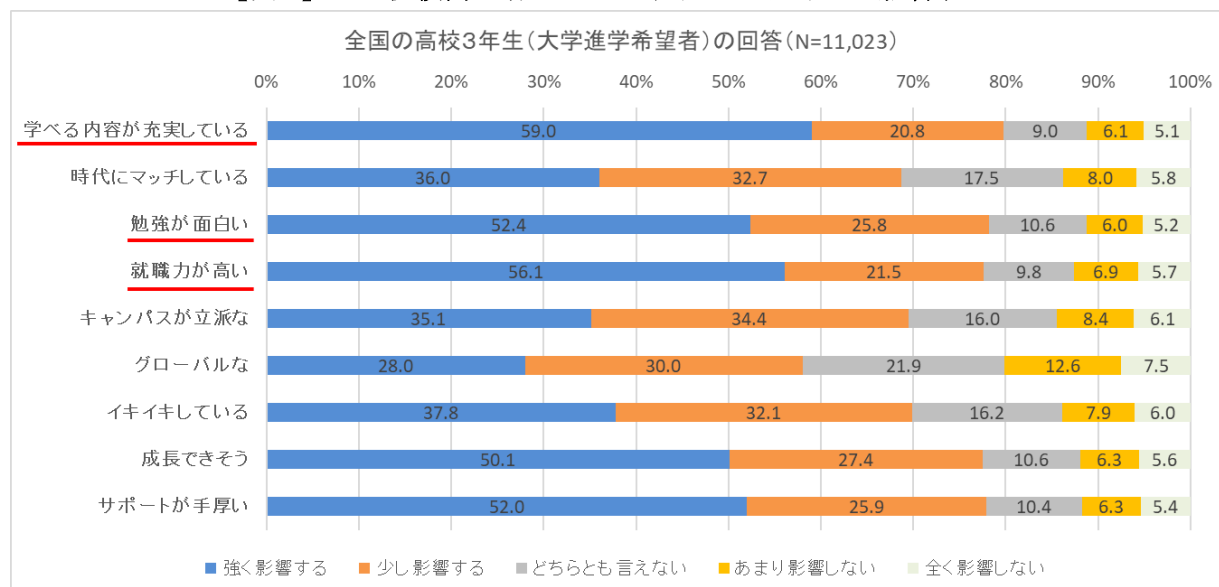
※ランキング表の順位カッコ内は昨年順位。

【図2】エリア別「時代にマッチしている」大学イメージランキング（上位5位抜粋）

北海道・東北 (N=1,158)			関東・甲信越 (N=3,317)			東海・北陸 (N=1,913)		
順位	大学名	%	順位	大学名	%	順位	大学名	%
1位 (1位) →	東北大学	13.3	1位 (2位) ↗	青山学院大学	23.5	1位 (1位) →	名古屋大学	13.7
2位 (3位) ↗	北海道大学	11.7	2位 (1位) ↘	慶應義塾大学	17.5	2位 (2位) →	名城大学	12.0
3位 (-) ↗	北海学園大学	9.2	3位 (5位) ↗	明治大学	17.3	3位 (4位) ↗	中京大学	10.9
4位 (-) ↗	北海道情報大学	8.7	4位 (4位) →	早稲田大学	16.5	4位 (5位) ↗	南山大学	10.3
5位 (-) ↗	札幌大学	8.6	5位 (3位) ↘	東京大学	15.7	5位 (10位) ↗	愛知大学	9.1
関西 (N=2,020)			中国・四国 (N=1,378)			九州・沖縄 (N=1,239)		
順位	大学名	%	順位	大学名	%	順位	大学名	%
1位 (1位) →	近畿大学	25.8	1位 (3位) ↗	広島大学	12.3	1位 (3位) ↗	福岡大学	14.2
2位 (7位) ↗	関西大学	15.4	2位 (6位) ↗	岡山大学	11.9	2位 (1位) ↘	九州大学	12.8
3位 (2位) ↘	同志社大学	15.1	3位 (-) ↗	岡山理科大学	9.9	3位 (4位) ↗	九州産業大学	10.3
4位 (8位) ↗	立命館大学	14.7	4位 (5位) ↗	環太平洋大学	9.7	4位 (-) ↗	熊本大学	9.6
5位 (3位) ↘	大和大学	14.5	5位 (1位) ↘	安田女子大学	8.7	5位 (2位) ↘	西南学院大学	8.9

※ランキング表の順位カッコ内は昨年順位。

【図3】志望校検討に各イメージ項目がどれぐらい影響するか



本ランキングの詳細は『マイナビ進学総合研究所』サイト内で公開中です。

<https://souken.shingaku.mynavi.jp/research/brand2023/>

認知度のほか、大学に対する様々なイメージのランキングがご覧いただけます。
（「時代にマッチしている」「勉強が面白い」「サポートが手厚い」「学べる内容が充実している」
「就職力が高い」「成長できそう」「キャンパスが立派」「グローバル」等）

◆『マイナビ進学総合研究所』について（URL：<https://souken.shingaku.mynavi.jp/>）

『マイナビ進学総合研究所』は、大学・短大・専門学校の情報を掲載している進学情報サイト『マイナビ進学』（<https://shingaku.mynavi.jp/>）を通じて、多くの高校生がより良いキャリアを描けるよう、進路選択という「きっかけ」を中心に調査研究を行い、情報発信を行っています。

『大学認知度・イメージ調査（2023）』

【調査地域】 全国 47 都道府県を 6 エリアに分けて実施

北海道・東北（北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県）

関東・甲信越（茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，山梨県，長野県）

東海・北陸（岐阜県，静岡県，愛知県，三重県，富山県，石川県，福井県）

関西（滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県）

中国・四国（鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県）

九州・沖縄（福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県）

【調査期間】 2023 年 7 月 12 日（水）～7 月 28 日（金）

【調査対象】 『マイナビ進学』会員リストより抽出した、調査時高校 3 年生（2024 年 3 月卒業予定）

【調査方法】 Web 調査

【調査機関】 外部調査会社（パネル提供：マイナビ進学）

【有効回答数】 14,468 名（※本ランキングは、そのうち大学進学希望者 11,025 名の結果を集計）

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が 100%にならない場合があります。

※高校生の在住エリアに本部を置く大学のみをランキング対象としています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
マイナビ進学総合研究所 研究員 青木
Email：ms-souken@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 広報部 石井
Email：koho@mynavi.jp